

再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 自給率 順位 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 苫前郡苫前 斜里郡小清 ☆1 404.5% 江別市 8.784 ☆1 5124.2% 1 水町 給量の年間推計値を、域内の面積 町 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 有珠郡壮瞥 檜山郡江差 斜里郡清里 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して ☆2 209.1% 2 5.693 ☆2 5074.7% ⊞⊤ ⊞⊤ ⊞⊤ います。 檜山郡上ノ 河西郡更別 ☆3 192.8% 3 室蘭市 5.103 ☆3 4685.2% 国町 村 磯谷郡蘭越 網走郡大空 188.7% 4 苫小牧市 4.182 ☆4 3350.1% ☆4 ⊞⊤ 町 天塩郡幌延 寿都郡寿都 河東郡士幌 3.705 ☆5 185.0% 5 ☆5 3085.8% 町 町 町 勇払郡むか 虻田郡ニセ 河西郡中札 161.5% 6 3.601 ☆6 2446.9% ☆6 内村 わ町 ⊐⊞⊤ 虻田郡ニセ 有珠郡壮瞥 中川郡豊頃 152.1% 7 3.340 ☆7 ☆7 2349.9% ⊐町 町 町 寿都郡寿都 石狩郡新篠 ☆8 135.4% 8 茅部郡森町 3.192 ☆8 2185.5% ⊞⊤ 津村 上川郡東神 雨竜郡北竜 9 茅部郡森町 97.6% 9 2.853 ☆9 2054.5% 楽町 町 ※ 自給率が100%を超えている場合 網走郡津別 斜里郡斜里 には順位に☆がつきます 10 90.1% 10 稚内市 2.756 ☆10 2046.3% ⊞⊤ ⊞⊤

から時計回りにエネルギー種の番号



再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 自給率 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 下北郡東通 ☆1 556.3% 三沢市 3.803 ☆1 つがる市 555.9% 1 給量の年間推計値を、域内の面積 村 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 上北郡六ケ 東津軽郡蓬 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 八戸市 ☆2 374.4% 2 3.195 ☆2 511.0% 所村 田村 います。 西津軽郡深 西津軽郡深 東津軽郡平 ☆3 230.1% 3 3.137 ☆3 446.4% 浦町 浦町 内町 上北郡野辺 北津軽郡中 122.8% 4 青森市 2,495 ☆4 436.6% ☆4 地町 泊町 上北郡横浜 上北郡横浜 平川市 5 93.8% 5 2.446 ☆5 344.7% 町 町 下北郡大間 南津軽郡田 三戸郡新郷 6 92.0% 6 2.161 314.8% ☆6 舎館村 村 ⊞⊤ 上北郡六戸 南津軽郡藤 北津軽郡鶴 7 7 1.830 59.5% ☆7 309.7% ⊞т 崎町 田町 北津軽郡板 8 平川市 39.3% 8 五所川原市 1.429 ☆8 280.1% 柳町 西津軽郡鰺 南津軽郡田 9 38.4% 9 十和田市 1.210 ☆9 264.4% ケ沢町 舎館村 ※ 自給率が100%を超えている場合 上北郡七戸 西津軽郡鰺 には順位に☆がつきます 10 38.1% 10 弘前市 1.022 ☆10 248.1% 町 ケ沢町

から時計回りにエネルギー種の番号

	Cuctumatic	20110 201					-0.61	也币2017千皮//		
							2017.3	17,362TJ 対	前年比	119.9%
	岩	4	目					.9% _ 6.0%		∎1
		丁	下	•			1	3%	_27.0	0% ∎2
	-		_					16.9%		3
	再生可能エネルキ	デー供給物	犬況				_			∎4
	主たる再エネ種 供給	比率20%以	上:◎ 同10	0%以上〇				21.4% 12.4	4% 10.:	^{1%} ∎5 ∎6
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				
0	1 太陽光発電	4,683TJ	35	32	43	27.0%	2016.3	14,481TJ	対前年比	112.3%
0	2 風力発電	1,750TJ	10	8	20	10.1%		*5.7% 7.2%		1
0	3 地熱発電	2,147TJ	4	3	4	12.4%	5.2	*		■ 2 ■ 3
0	4 小水力発電	3,709TJ	11	13	30	21.4%			27.0%	∎4
0	5 バイオマス発電	2,942TJ	10	5	25	16.9%		25.5%	8.7%	■ 5 ■ c
	6 太陽熱利用	231TJ	38	31	43	1.3%		18.9	1%	■6 ■7
	7 地熱利用	858TJ	10	6	22	4.9%				■8
	8.バイオマス熱利用	1,043TJ	13	4	22	6.0%	2015.3	12,893TJ		
	合計(供給量)	17,362TJ	25			$\overline{}$.7% 8.1%		1
	再生可能エネルギー目	自給率	-	20.58%	再エネ自給率 ランク	13	1. 5.2%	8%	.2%	■ 2 ■ 3
	食料自給率			96.4%	食料自給率ラ ンク	6	5.27		9.9%	∎ 3 ∎ 4
	供給密度(TJ/km ²)			1.135	供給密度ラン ク	44				5
	民生+農林水産業用エネル	ノギー需要(再:	エネ熱含む)		84,394TJ			28.6%	1.5%	6
	区域面積			15,298km2					■7 ■8	
	再生可能エネルキ	デー自給≊	₽•供給密	『度・食料	自給率市	5区町村5	引top10	から	円グラフの数字は 6時計回りにエネル 対応します。	

永続地帯2017年度版報告書

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

Sustainable Zone 2017

再生可	「能エネルギー	·自給率	再生可能エネルギー供給密度				食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	九戸郡野田 村	412.1%	1	九戸郡野田 村	10.842	☆1	胆沢郡金ケ 崎町	302.9%	※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。
☆2	岩手郡雫石 町	202.2%	2	紫波郡矢巾 町	5.883	☆2	下閉伊郡普 代村	251.8%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
☆3	二戸郡一戸 町	166.4%	3	二戸郡一戸 町	5.275	☆3	和賀郡西和 賀町	241.8%	
☆4	岩手郡葛巻 町	153.7%	4	岩手郡雫石 町	3.949	☆4	岩手郡雫石 町	236.3%	
5	下閉伊郡岩 泉町	99.2%	5	上閉伊郡大 槌町	2.115	☆5	岩手郡葛巻 町	232.9%	
6	八幡平市	91.8%	6	八幡平市	1.655	☆6	九戸郡九戸 村	216.2%	
7	上閉伊郡大 槌町	67.3%	7	釜石市	1.584	☆7	八幡平市	211.8%	
8	遠野市	39.2%	8	盛岡市	1.432	☆8	奥州市	175.3%	
9	気仙郡住田 町	37.2%	9	胆沢郡金ケ 崎町	1.396	☆9	紫波郡紫波 町	172.1%	
10	宮古市	29.1%	10	岩手郡葛巻 町	1.257	☆10	西磐井郡平 泉町	165.7%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可	「能エネルギー	·自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	刈田郡七ケ 宿町	238.5%	1	岩沼市	8.161	☆1	加美郡色麻 町	426.3%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
2	刈田郡蔵王 町	94.5%	2	多賀城市	7.316	☆2	牡鹿郡女川 町	324.0%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
3	黒川郡大郷 町	50.3%	3	塩竈市	6.736	☆3	遠田郡美里 町	275.5%	ι'π 9 °
4	伊具郡丸森 町	44.8%	4	仙台市	5.345	☆4	登米市	273.7%	
5	黒川郡大衡 村	38.6%	5	宮城郡七ケ 浜町	4.646	☆5	栗原市	272.7%	
6	白石市	35.7%	6	刈田郡蔵王 町	4.253	☆6	黒川郡大郷 町	268.5%	
7	加美郡色麻 町	29.0%	7	名取市	3.529	☆7	加美郡加美 町	264.3%	
8	栗原市	27.3%	8	亘理郡亘理 町	3.028	☆8	遠田郡涌谷 町	233.9%	
9	亘理郡山元 町	25.9%	9	石巻市	2.851	☆9	黒川郡大衡 村	228.1%	
10	岩沼市	21.4%	10	東松島市	2.696	☆10	刈田郡七ケ 宿町	183.3%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	皆エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	鹿角市	250.5%	1	鹿角市	7.327	☆1	南秋田郡大 潟村	6596.6%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
☆2	にかほ市	105.9%	2	にかほ市	6.223	☆2	仙北郡美郷 町	471.9%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
3	山本郡三種 町	78.0%	3	男鹿市	5.421	☆3	山本郡三種 町	431.7%	ι·π9。
4	仙北市	66.2%	4	能代市	4.516	☆4	南秋田郡井 川町	384.8%	
5	湯沢市	65.0%	5	潟上市	4.078	☆5	山本郡八峰 町	347.2%	
6	由利本荘市	63.9%	6	秋田市	3.569	☆6	大仙市	331.0%	
7	男鹿市	59.7%	7	山本郡三種 町	2.863	☆7	雄勝郡羽後 町	320.9%	
8	雄勝郡東成 瀬村	44.8%	8	由利本荘市	2.646	☆8	山本郡藤里 町	265.9%	
9	能代市	43.9%	9	湯沢市	2.468	☆9	南秋田郡五 城目町	256.5%	
10	北秋田市	30.5%	10	仙北市	1.233	☆10	横手市	256.1%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	皆エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	西村山郡西 川町	205.8%	1	酒田市	2.605	☆1	最上郡鮭川 村	561.9%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
☆2	最上郡大蔵 村	101.6%	2	飽海郡遊佐 町	2.350	☆2	東田川郡三 川町		※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
3	西村山郡朝 日町	95.7%	3	西村山郡朝 日町	1.623	☆3	東置賜郡川 西町	456.1%	6,230
4	飽海郡遊佐 町	71.9%	4	西村山郡西 川町	1.477	☆4	東田川郡庄 内町	417.1%	
5	最上郡最上 町	26.1%	5	天童市	1.398	☆5	最上郡戸沢 村	386.0%	
6	酒田市	22.4%	6	鶴岡市	1.236	☆6	西置賜郡飯 豊町	364.7%	
7	鶴岡市	20.3%	7	山形市	1.109	☆7	尾花沢市	355.8%	
8	東置賜郡高 畠町	16.7%	8	東置賜郡高 畠町	1.013	☆8	最上郡金山 町	347.3%	
9	村山市	12.9%	9	最上郡大蔵 村	0.873	☆9	最上郡大蔵 村	335.1%	
10	東田川郡庄 内町	12.0%	10	村山市	0.784	☆10	最上郡舟形 町	329.6%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 自給率 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 河沼郡柳津 西白河郡矢 河沼郡湯川 ☆1 473.9% 9.336 ☆1 582.1% 1 町 吹町 給量の年間推計値を、域内の面積 村 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 南会津郡下 岩瀬郡鏡石 河沼郡会津 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して ☆2 295.9% 2 6.136 ☆2 323.4% ¹8日日 ⊞⊤ 坂下町 います。 双葉郡川内 耶麻郡猪苗 河沼郡柳津 ☆3 145.0% 3 5.844 ☆3 295.9% 町 代町 村 石川郡浅川 大沼郡会津 田村市 105.8% 4 5.627 ☆4 289.4% ☆4 ⊞T 美里町 石川郡浅川 岩瀬郡天栄 5 田村市 76.9% 5 4.397 ☆5 256.6% 町 村 石川郡古殿 大沼郡昭和 6 63.5% 6 郡山市 4.026 ☆6 251.3% ⊞⊤ 村 耶麻郡磐梯 安達郡大玉 7 7 会津若松市 3,919 ☆7 229.5% 59.8% 村 町 西白河郡矢 南会津郡下 8 55.5% 8 3.649 ☆8 喜多方市 229.2% 郷町 吹町 岩瀬郡天栄 西白河郡中 9 51.4% 9 白河市 3.555 ☆9 214.5% 村 島村 ※ 自給率が100%を超えている場合 大沼郡昭和 伊達郡桑折 西白河郡泉 には順位に☆がつきます 10 37.9% 10 3.403 ☆10 205.3% 村 ET 崎村

	Sustainable	Zone 201.	7				永続	地带2017年度周	坂報告書	
		F TA	_				2017.3	35,872TJ ≯	讨前年比	120.0%
	茨	忧						1.9% _ 0.1% 7.2%3.2%	_5.3%	1
		クル		•			0.0			2
	<mark>╞╴┎╺┱</mark> ╺╩╺╸╴╷╺	۱. ۸۸ III «					3.9	%		3
	再生可能エネルキ									■4 ■5
	主たる再エネ種 供給」	比率20%以	上:◎ 同10	0%以上()					78.39	
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				
Ø	1 太陽光発電	28,093TJ	1	5	3	78.3%	2016.3	29,894TJ	対前年比	134.6%
	2 風力発電	1,389TJ	14	21	12	3.9%	8.	6% 0.2% 6.4%	6	1
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%				■ 2 ■ 3
	4 小水力発電	1,136TJ	33	34	32	3.2%	0.0	%		■ 4
	5 バイオマス発電	2,597TJ	14	16	11	7.2%			74.3%	■ 5 ■ 6
	6 太陽熱利用	698TJ	19	29	17	1.9%				7
	7 地熱利用	47TJ	38	38	39	0.1%	4.59			■ 8
	8.バイオマス熱利用	1,912TJ	6	6	6	5.3%	2015.3	22,208TJ		
	合計(供給量)	35,872TJ	3			\geq		0.2% 8.6%		1
	再生可能エネルギー自	自給率		18.53%	<i>JJJ</i>	19	0.0%	3.4%		■ 2 ■ 3
	食料自給率			68.1%	食料自給率ラ ンク	11	0.07	°9.8%		■ 4
	供給密度(TJ/km ²)			6.080	供給密度ラン ク	5			68.1%	■ 5
	民生+農林水産業用エネル	/ギー需要(再:	エネ熱含む)		193,618TJ		5.6%	6		■ 6 ■ 7
	区域面積				5,900km2					■ 8

再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
1	神栖市	67.2%	1	神栖市	34.820	☆1	稲敷郡河内 町	419.1%	※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。
2	行方市	58.6%	2	ひたちなか 市	11.546	☆2	鉾田市	282.2%	※10年間には、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
3	桜川市	49.7%	3	鹿嶋市	11.466	☆3	稲敷市	251.1%	0.97.9
4	北茨城市	48.3%	4	水戸市	11.395	☆4	行方市	238.8%	
5	久慈郡大子 町	47.2%	5	牛久市	9.838	☆5	結城郡八千 代町	230.9%	
6	稲敷市	44.8%	6	潮来市	9.422	☆6	北茨城市	183.3%	
7	鉾田市	39.5%	7	守谷市	9.144	☆7	東茨城郡茨 城町	174.7%	
8	常陸太田市	39.4%	8	稲敷郡阿見 町	8.656	☆8	猿島郡五霞 町	128.0%	
9	小美玉市	37.2%	9	稲敷郡美浦 村	8.459	☆9	筑西市	124.9%	
10	東茨城郡茨 城町	34.2%	10	土浦市	8.238	☆10	神栖市	124.7%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー供給密度 再生可能エネルギー自給率 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 自給率 順位 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 那須郡那珂 芳賀郡芳賀 ☆1 117.2% 足利市 7.480 ☆1 305.2% 1 川町 給量の年間推計値を、域内の面積 町 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 下都賀郡壬 塩谷郡塩谷 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 那須烏山市 2 72.8% 2 6.995 ☆2 265.0% 生町 ⊞⊤ います。 塩谷郡塩谷 那須郡那須 3 64.4% 3 宇都宮市 6.561 ☆3 218.0% 町 町 下都賀郡野 4 日光市 4 6.496 ☆4 大田原市 195.3% 64.1% 木町 那須郡那須 芳賀郡市貝 5 62.9% 5 栃木市 6.297 ☆5 190.9% 町 町 塩谷郡高根 6 那須塩原市 46.0% 6 佐野市 6.278 178.6% ☆6 沢町 芳賀郡市貝 7 7 下野市 6.208 さくら市 31.9% ☆7 150.9% 町 那須郡那珂 8 佐野市 31.1% 8 小山市 6.133 ☆8 146.9% 川町 芳賀郡益子 芳賀郡芳賀 9 25.9% 9 5.878 ☆9 那須烏山市 131.5% ⊞⊤ Π ※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます 10 大田原市 23.8% 10 那須塩原市 5.820 ☆10 那須塩原市 110.1%

	Sustainable	Zone 201	7		永続地帯2017年度版報告書					
							2017.3	26,694TJ 求	前年比	113.8%
	群	Ħ	ΙĦ				4.	2.8% _ 2.4%	0.6%	5 ∎1
	七十	「「」	下							2
			•	•				25.6%		3
	再生可能エネルキ	ドー供給物	犬況							∎4
	主たる再エネ種 供給	比率20%以	上:◎ 同10	0%以上〇	•		0	.0%	_64	4.7% 5
				再エネ自給			1	0.0%		■6
	エネルギー種 	年間供給量	供給量ランク	マテンク	供給密度ランク	供給比率				
0	1 太陽光発電	17,270TJ	8	4	12	64.7%	2016.3	23,448TJ	対前年比	120.6%
	2 風力発電	3TJ	38	38	38	0.0%		4.5% 2.7%	0.7%	1
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%				■ 2 ■ 3
Ø	4 小水力発電	6,822TJ	4	6	3	25.6%				∎ 3 ∎ 4
	5 バイオマス発電	1,069TJ	30	30	30	4.0%		28.7%	60.2%	5
	6 太陽熱利用	738TJ	16	17	18	2.8%		0.0%		■ 6 ■ 7
	7 地熱利用	636TJ	14	15	10	2.4%		0.0%		■8
	8.バイオマス熱利用	157TJ	36	42	38	0.6%	2015.3	19,441TJ		
	合計(供給量)	26,694TJ	10					4.0% 3.4%).8%	1
	再生可能エネルギー	自給率	1	23.10%	再エネ自給率 ランク	5		5.4%		2
					 食料自給率ラ ンク	31				■ 3 ■ 4
	供給密度(TJ/km ²)			4.186	 供給密度ラン ク	12			51.8%	5
	 民生+農林水産業用エネル	レギー需要(再:	エネ熱含む)		115,556TJ			34.6%		■6
	 区域面積				6,377km2			0.0% 0.0%		■ 7 ■ 8
								0.070-0.070		0

再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	利根郡片品 村	456.0%	1	邑楽郡大泉 町	14.998	☆1	吾妻郡嬬恋 村	559.3%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
☆2	吾妻郡高山 村	244.5%	2	太田市	14.784	☆2	邑楽郡板倉 町	208.9%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して しいます。
☆3	吾妻郡嬬恋 村	172.7%	3	前橋市	14.601	☆3	利根郡昭和 村	204.2%	ι' , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
☆4	吾妻郡中之 条町	124.7%	4	伊勢崎市	14.483	☆4	吾妻郡長野 原町	195.0%	
☆5	吾妻郡長野 原町	108.9%	5	邑楽郡邑楽 町	9.160	☆5	利根郡川場 村	125.5%	
☆6	吾妻郡東吾 妻町	104.4%	6	館林市	8.471	☆6	利根郡片品 村	111.2%	
7	利根郡みな かみ町	74.9%	7	邑楽郡明和 町	7.630	7	邑楽郡千代 田町	90.2%	
8	利根郡昭和 村	64.3%	8	邑楽郡千代 田町	7.505	8	邑楽郡明和 町	85.2%	
9	多野郡神流 町	32.5%	9	北群馬郡吉 岡町	7.273	9	吾妻郡東吾 妻町	81.0%	
10	邑楽郡千代 田町	32.1%	10	佐波郡玉村 町	7.128	10	邑楽郡邑楽 町	72.2%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。

	Sustainable	Zone 201	7				永続	也带2017年度周	版報告書	
							2017.3	21,793TJ 🗴	前年比	108.3%
	埼	Ŧ	旦	-			6.9	0.3% 4.4	%	∎1
	≁⊔」		715	•				15.7%		■ 2 ■ 3
	再生可能エネルキ	~一供給制	犬況				0.0	%		∎ 4
	主たる再エネ種 供給」	比率20%以	上:◎ 同10	0%以上O			0.0	%	_71.	■ 5 2% ■ 6
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				
Ø	1 太陽光発電	15,524TJ	10	37	5	71.2%	2016.3	20,123TJ	対前年比	121.2%
	2 風力発電	0TJ	40	40	40	0.0%	7	0.4% _4.8	%	1
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%	12.	7%		■ 2 ■ 3
	4 小水力発電	1,180TJ	32	40	25	5.4%				∎ 3 ∎ 4
0	5 バイオマス発電	2,556TJ	15	38	6	11.7%	5.9 ⁰		68.5%	■ 5
	6 太陽熱利用	1,503TJ	3	28	5	6.9%		/° 0%		■ 6 ■ 7
	7 地熱利用	60TJ	34	41	33	0.3%				■8
	8.バイオマス熱利用	970TJ	14	32	10	4.4%	2015.3	16,600TJ		
	合計(供給量)	21,793TJ	19			$\overline{}$		0.4% 5.8%		∎1
	再生可能エネルギー自	自給率		5.59%	再エネ自給率 ランク	43	9	.5%		■ 2 ■ 3
	食料自給率			9.6%	食料自給率ラ ンク	44		13.5%		■ 3 ■ 4
	供給密度(TJ/km ²)			5.726	供給密度ラン ク	6		13.5%	63.7%	5
	民生+農林水産業用エネル	 /ギー需要(再:	エネ熱含む)		389,526TJ			7.1%		■6
	区域面積				3,806km2		0 ₀ .	0%		■ 7 ■ 8

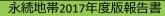
再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
1	秩父郡東秩 父村	58.9%	1	北本市	23.730	1	比企郡川島 町	96.9%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
2	秩父市	46.2%	2	戸田市	17.204	2	児玉郡美里 町	94.8%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
3	比企郡鳩山 町	32.3%	3	志木市	17.031	3	比企郡吉見 町	74.4%	6,238
4	比企郡吉見 町	31.0%	4	ふじみ野市	15.302	4	加須市	74.2%	
5	児玉郡神川 町	29.5%	5	川口市	14.968	5	羽生市	54.2%	
6	比企郡とき がわ町	28.2%	6	さいたま市	12.499	6	児玉郡神川 町	53.6%	
7	秩父郡長瀞 町	23.0%	7	蓮田市	11.360	7	行田市	44.3%	
8	本庄市	20.5%	8	児玉郡上里 町	10.690	8	児玉郡上里 町	43.6%	
9	児玉郡上里 町	20.0%	9	本庄市	10.637	9	北葛飾郡杉 戸町	39.6%	
10	南埼玉郡宮 代町	16.4%	10	南埼玉郡宮 代町	10.632	10	幸手市	38.4%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。

	Sustainable	Zone 201	7				永続	也带2017年度	版報告書	
							2017.3	28,384TJ 求	İ 前年比	108.6%
	千	퍝	E	-				0.1% _ 5.6%		1
		ト		•			0.0	% 0.2% 13.5%		2
	再生可能エネルキ	デー供給物	犬況							∎4
	主たる再エネ種 供給	比率20%以	上:◎ 同10	0%以上〇			3.5	%	_ 74.1	■5 % — c
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				⁻⁷⁶ ■6
Ø	1 太陽光発電	21,035TJ	4	31	4	74.1%	2016.3	26,145TJ	対前年比	127.1%
	2 風力発電	981TJ	16	26	16	3.5%	3.	5% 0.1% _6.1%	6	1
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%	14. 0.2			■ 2 ■ 3
	4 小水力発電	44TJ	45	45	45	0.2%	0.2			∎ 3 ■ 4
0	5 バイオマス発電	3,834TJ	8	25	5	13.5%			71.4%	5
	6 太陽熱利用	862TJ	13	34	10	3.0%	0.0 ⁴	*		■ 6 ■ 7
	7 地熱利用	30TJ	40	43	40	0.1%				■8
	8.バイオマス熱利用	1,598TJ	10	21	7	5.6%	2015.3	20,565TJ		
	合計(供給量)	28,384TJ	9			$\overline{}$		0.1% 7.8%		1
	再生可能エネルギー	自給率	1	7.76%	再エネ自給率 ランク	40	4.8%			2
				25.3%	食料自給率ラ ンク	34				■ 3 ■ 4
	供給密度(TJ/km ²)			5.654	- ・ 供給密度ラン ク	7	0.0%	18.6%	63.3%	5
	民生+農林水産業用エネル	ノギー需要(再:	エネ熱含む)		365,597TJ		5.1	0.2%		■6
	 区域面積				5,020km2		5.1			■ 7 ■ 8
										0

再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
1	富津市	50.1%	1	流山市	19.928	☆1	香取郡多古 町	301.0%	※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。
2	長生郡長生 村	47.0%	2	市川市	13.329	☆2	山武郡芝山 町	237.6%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
3	長生郡睦沢 町	44.0%	3	浦安市	12.728	☆3	香取市	218.4%	1,20
4	山武郡芝山 町	34.0%	4	銚子市	12.471	☆4	匝瑳市	193.5%	
5	長生郡長柄 町	33.2%	5	八街市	12.200	☆5	香取郡東庄 町	184.9%	
6	山武市	31.0%	6	習志野市	11.905	☆6	長生郡長南 町	183.4%	
7	香取市	30.9%	7	長生郡長生 村	11.473	☆7	香取郡神崎 町	175.7%	
8	八街市	28.2%	8	印旛郡酒々 井町	11.267	☆8	山武郡横芝 光町	168.4%	
9	山武郡横芝 光町	27.2%	9	旭市	10.830	☆9	旭市	153.0%	
10	長生郡長南 町	26.3%	10	市原市	9.950	☆10	長生郡白子 町	140.0%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 西多摩郡奥 90.7% 中央区 75.378 ☆1 青ケ島村 866.9% 1 1 多摩町 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 八丈町 江東区 八丈町 2 20.6% 2 51.109 2 32.8% います。 3 神津島村 14.7% 3 港区 40.277 3 神津島村 32.0% 4 稲城市 11.3% 4 品川区 38.726 4 小笠原村 28.9% 東久留米市 墨田区 新島村 5 7.7% 5 35.833 5 9.6% 6 御蔵島村 7.3% 6 目黒区 32.751 6 三宅村 8.8% 7 三宅村 7 豊島区 7 利島村 7.2% 6.3% 32,629 8 多摩市 6.1% 8 東久留米市 29.835 8 御蔵島村 6.6% 西多摩郡檜 9 江東区 5.5% 9 多摩市 26.972 9 5.6% 原村 ※ 自給率が100%を超えている場合 こは順位に☆がつきます。 10 あきる野市 5.0% 10 調布市 26.909 10 大島町 4.5%



4.7%

1.9%

5.6%

Sustainable Zone 2017

100.9% 2017.3 22,739TJ 対前年比

1

2

3

4

8

※ 円グラフの数字は、12時の位置

から時計回りにエネルギー種の番号

に対応します。

33.6%



再生可能エネルギー供給状況

0

Ο

0

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 自給率 順位 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 足柄上郡山 ☆1 244.8% 川崎市 47.290 三浦市 1 1 98.4% 北町 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 足柄下郡箱 愛甲郡清川 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 平塚市 2 38.2% 2 16.415 2 45.7% 根町 村 います。 足柄上郡中 3 南足柄市 21.5% 3 座間市 14.195 3 26.1% 井町 足柄上郡中 足柄下郡真 4 18.0% 4 大和市 14.144 4 19.7% 井町 鶴町 足柄上郡大 足柄上郡開 茅ヶ崎市 5 17.8% 5 12.801 5 12.6% 井町 成町 足柄下郡湯 足柄上郡大 足柄上郡大 6 8.6% 6 12.779 6 12.0% 井町 井町 河原町 7 川崎市 7 海老名市 7 伊勢原市 10.8% 7.8% 12,120 足柄下郡箱 足柄上郡山 8 平塚市 7.3% 8 10.950 8 10.7% 根町 北町 9 秦野市 6.9% 9 綾瀬市 9.936 9 南足柄市 8.3% ※ 自給率が100%を超えている場合 愛甲郡愛川 愛甲郡愛川 こは順位に☆がつきます 10 6.3% 10 横浜市 9.743 10 7.9% 町 町



再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	糸魚川市	153.9%	1	糸魚川市	5.360	☆1	岩船郡関川 村	310.1%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
2	中魚沼郡津 南町	90.1%	2	新潟市	4.071	☆2	中魚沼郡津 南町	299.6%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
3	東蒲原郡阿 賀町	72.5%	3	胎内市	3.568	☆3	阿賀野市	239.4%	ι·π9。
4	妙高市	71.0%	4	妙高市	3.336	☆4	胎内市	210.5%	
5	胎内市	57.0%	5	中魚沼郡津 南町	2.900	☆5	佐渡市	209.9%	
6	南魚沼郡湯 沢町	49.6%	6	北蒲原郡聖 籠町	2.532	☆6	西蒲原郡弥 彦村	203.4%	
7	魚沼市	48.7%	7	南魚沼市	1.524	☆7	刈羽郡刈羽 村	185.6%	
8	南魚沼市	25.4%	8	阿賀野市	1.326	☆8	村上市	180.4%	
9	岩船郡関川 村	19.2%	9	新発田市	1.143	☆9	新発田市	164.0%	
10	北蒲原郡聖 籠町	15.0%	10	南魚沼郡湯 沢町	1.099	☆10	南魚沼市	158.5%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



永続地帯2017年度版報告書

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 下新川郡朝 下新川郡入 ☆1 115.5% 滑川市 14.654 ☆1 266.2% 1 日町 善町 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 中新川郡立 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 魚津市 2 83.2% 2 9.377 ☆2 南砺市 195.4% 山町 います。 下新川郡朝 3 魚津市 64.2% 3 富山市 5.724 ☆3 170.7% 日町 下新川郡入 4 黒部市 59.0% 4 5.549 ☆4 小矢部市 164.2% 善町 下新川郡朝 中新川郡上 中新川郡立 5 4.004 58.7% 5 ☆5 157.5% 市町 日町 山町 6 滑川市 44.2% 6 射水市 3.775 ☆6 砺波市 133.1% 下新川郡入 中新川郡立 7 29.0% 7 3.593 7 氷見市 93.4% 善町 山町 8 富山市 21.7% 8 黒部市 3.576 8 黒部市 92.4% 中新川郡上 中新川郡上 9 小矢部市 9.4% 9 2.810 9 91.7% 市町 市町 ※ 自給率が100%を超えている場合 中新川郡舟 には順位に☆がつきます 10 射水市 7.3% 10 高岡市 2.793 10 87.1% 橋村



再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 羽咋郡宝達 羽咋郡志賀 81.8% 野々市市 5.491 ☆1 197.8% 1 1 志水町 給量の年間推計値を、域内の面積 町 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 羽咋郡宝達 能美郡川北 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 2 珠洲市 78.4% 2 4.970 ☆2 185.7% 志水町 町 います。 羽咋郡志賀 河北郡内灘 鳳珠郡能登 3 64.2% 3 4.558 ☆3 153.4% 町 町 町 能美郡川北 4 白山市 35.1% 4 4.398 ☆4 羽咋市 148.2% 町 羽咋郡志賀 羽咋郡宝達 5 輪島市 22.1% 5 3.316 ☆5 140.6% 町 志水町 能美郡川北 6 20.8% 6 かほく市 3.249 珠洲市 125.8% ☆6 Π 3.236 7 羽咋市 18.5% 7 金沢市 輪島市 ☆7 120.0% 鹿島郡中能 8 七尾市 17.6% 8 珠洲市 3.174 ☆8 113.1% 登町 鳳珠郡穴水 9 加賀市 11.9% 9 羽咋市 3.074 ☆9 104.7% 町 ※ 自給率が100%を超えている場合 鳳珠郡穴水 には順位に☆がつきます 10 11.4% 10 白山市 3.054 10 七尾市 82.6% 町



再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度	食料自給率			※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
1	大野市	40.4%	1	あわら市	4.984	☆1	今立郡池田 町	173.9%	※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。
2	今立郡池田 町	33.0%	2	坂井市	2.907	☆2	大野市	156.7%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
3	あわら市	30.6%	3	福井市	2.149	☆3	三方上中郡 若狭町	143.8%	l, e 2 0 °
4	勝山市	26.7%	4	鯖江市	1.860	☆4	あわら市	140.8%	
5	三方郡美浜 町	10.9%	5	勝山市	1.593	☆5	南条郡南越 前町	110.3%	
6	坂井市	10.8%	6	大野市	1.045	☆6	三方郡美浜 町	104.7%	
7	福井市	4.8%	7	越前市	0.709	☆7	坂井市	101.3%	
8	南条郡南越 前町	3.9%	8	三方郡美浜 町	0.581	8	大飯郡おお い町	99.8%	
9	鯖江市	3.6%	9	敦賀市	0.527	9	丹生郡越前 町	87.1%	
10	三方上中郡 若狭町	3.3%	10	吉田郡永平 寺町	0.465	10	勝山市	85.1%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可	再生可能エネルギー自給率		再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	南巨摩郡早 川町	460.1%	1	中巨摩郡昭 和町	13.550	1	北杜市	96.0%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
2	北杜市	92.9%	2	南都留郡忍 野村	8.477	2	韮崎市	50.2%	※)食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
3	甲州市	46.9%	3	甲斐市	7.197	3	甲州市	27.2%	0.010
4	南都留郡忍 野村	46.4%	4	甲府市	7.036	4	中央市	26.6%	
5	韮崎市	40.3%	5	中央市	6.759	5	南巨摩郡南 部町	25.3%	
6	南都留郡鳴 沢村	29.5%	6	韮崎市	4.871	6	南都留郡鳴 沢村	24.1%	
7	山梨市	29.1%	7	北杜市	4.156	7	山梨市	23.7%	
8	南アルプス 市	28.1%	8	南アルプス 市	3.483	8	笛吹市	21.9%	
9	西八代郡市 川三郷町	27.1%	9	甲州市	2.864	9	南巨摩郡身 延町	20.4%	
10	南都留郡富 士河口湖町	17.2%	10	笛吹市	2.774	10	南アルプス 市	20.3%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可	再生可能エネルギー自給率		再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	下伊那郡大 鹿村	1022.5%	1	南佐久郡小 海町	7.465	☆1	南佐久郡南 牧村	857.7%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給室の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
☆2	下伊那郡平 谷村	989.1%	2	小諸市	5.449	☆2	南佐久郡川 上村	600.8%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
☆3	下水内郡栄 村	533.3%	3	上伊那郡飯 島町	5.252	☆3	南佐久郡南 相木村	271.1%	ι'π9°
☆4	南佐久郡小 海町	266.6%	4	下伊那郡平 谷村	5.145	☆4	南佐久郡小 海町	244.7%	
☆5	北安曇郡小 谷村	189.7%	5	北佐久郡御 代田町	4.821	☆5	下水内郡栄 村	214.3%	
☆6	下伊那郡泰 阜村	183.9%	6	上伊那郡南 箕輪村	4.573	☆6	下高井郡木 島平村	204.6%	
☆7	下伊那郡阿 智村	172.4%	7	安曇野市	4.519	☆7	北安曇郡松 川村	176.0%	
☆8	下伊那郡阿 南町	169.7%	8	諏訪市	3.984	☆8	北佐久郡立 科町	175.9%	
☆9	南佐久郡佐 久穂町	128.5%	9	上水内郡信 濃町	3.979	☆9	上水内郡信 濃町	159.9%	
☆10	木曽郡上松 町	125.7%	10	下伊那郡阿 南町	3.974	☆10	東筑摩郡朝 日村	152.1%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



※ 円グラフの数字は、12時の位置 から時計回りにエネルギー種の番号 に対応します。

シー ホナマポティッピー 白公安し

再生可能エネルギー自給率			再生可能	能エネルギー	供給密度	食料自給率			※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
1	加茂郡富加 町	82.1%	1	瑞穂市	25.067	☆1	海津市	132.0%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
2	揖斐郡揖斐 川町	70.9%	2	羽島市	16.332	☆2	安八郡輪之 内町	107.9%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
3	加茂郡川辺 町	62.9%	3	本巣郡北方 町	13.413	3	養老郡養老 町	84.8%	し [、] まり。
4	恵那市	60.4%	4	羽島郡岐南 町	13.320	4	揖斐郡揖斐 川町	58.3%	
5	本巣市	44.9%	5	加茂郡富加 町	11.588	5	加茂郡東白 川村	54.1%	
6	加茂郡白川 町	43.5%	6	各務原市	10.118	6	加茂郡富加 町	53.0%	
7	美濃市	41.7%	7	羽島郡笠松 町	9.761	7	郡上市	52.8%	
8	加茂郡八百 津町	39.5%	8	安八郡神戸 町	9.459	8	加茂郡白川 町	52.0%	
9	飛騨市	34.5%	9	岐阜市	7.795	9	恵那市	50.2%	
10	大野郡白川 村	30.2%	10	多治見市	7.772	10	本巣市	46.3%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。

	Sustainable	Zone 201.	7		永続地帯2017年度版報告書					
	十九	57					2017.3	32,311TJ ×		112.9%
	静	山	県	•			_	0%_5.2% 1. 2% 16.0%	6%	■ 1 ■ 2 ■ 3
	再生可能エネルキ	デー供給物	犬況							■ 4
	主たる再エネ種 供給	比率20%以	上:◎ 同10	0%以上〇			0.0 7.0		Lo	5 ^{1.0%} ∎5 ∎6
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				
Ø	1 太陽光発電	19,694TJ	6	21	13	61.0%	2016.3	28,618TJ	対前年比	115.0%
	2 風力発電	2,266TJ	7	18	9	7.0%	4.5 5.9	5%_5.9%_1. %	8%	∎1
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%				■ 2 ■ 3
0	4 小水力発電	5,182TJ	8	24	6	16.0%				4
	5 バイオマス発電	1,688TJ	22	36	23	5.2%		17.0%	56.9%	■ 5 ■ 6
	6 太陽熱利用	1,290TJ	5	21	12	4.0%	0.0	% 8.0%		7
	7 地熱利用	1,669TJ	4	10	3	5.2%		8.0%		■8
	8.バイオマス熱利用	522TJ	20	34	23	1.6%	2015.3	24,893TJ		
	合計(供給量)	32,311TJ	5					6.8% 2.1%		∎1
	再生可能エネルギー	自給率		13.73%	再エネ自給率 ランク	25	5 6.4%	.4%		■ 2 ■ 3
	食料自給率			16.3%	食料自給率ラ ンク	39	0.47			■ 3 ■ 4
	供給密度(TJ/km ²)			4.157	供給密度ラン ク	13		18.4%	51.6%	5
	民生+農林水産業用エネル	/ギー需要(再:	エネ熱含む)		235,316TJ					■ 6
	区域面積				7,772km2		C	9.2%		■ 7 ■ 8

Sustainable Zone 2017

※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 ※ 再生可能エネルギー供給密度と
61.5% は、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値でき、域内の面積
※ 食料自給率は、農林水産省が 賀茂郡南伊 榛原郡吉田 焼津市 13.881 ☆1 108.4% 1 1 豆町 町 駿東郡小山 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。 2 74.3% 2 御前崎市 13.101 2 周智郡森町 43.3% 町 賀茂郡河津 3 72.3% 3 湖西市 12.227 3 沼津市 39.0% 町 賀茂郡東伊 4 63.1% 4 焼津市 11.708 4 御前崎市 38.8% 豆町 5 牧之原市 48.5% 5 牧之原市 10.765 5 菊川市 35.1% 6 御前崎市 45.7% 6 磐田市 9.913 6 袋井市 34.6% 賀茂郡東伊 賀茂郡西伊 7 7 7 富士宮市 39.0% 9.347 33.6% 豆町 豆町 菊川市 8 31.9% 8 熱海市 9.288 8 牧之原市 33.6% 駿東郡小山 9 湖西市 27.6% 9 菊川市 8.367 9 32.4% 町 ※ 自給率が100%を超えている場合 32.1% には順位に☆がつきます。 伊豆市 27.3% 袋井市 7.768 掛川市 10 10 10

※ 円グラフの数字は、12時の位置 から時計回りにエネルギー種の番号

に対応します。

永続地帯2017年度版報告書



一面	生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10	۱
1++	王可能工作ルイ 日相平" K相齿及" 及杆日相平市区时行为 Copic	,

区域面積

※ 円グラフの数字は、12時の位置 から時計回りにエネルギー種の番号 に対応します。

8

3.2%

再生可	再生可能エネルギー自給率			皆エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
1	田原市	89.1%	1	知多郡武豊 町	39.100	☆1	海部郡飛島 村		※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
2	知多郡武豊 町	50.9%	2	名古屋市	17.332	☆2	知多郡南知 多町		※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
3	海部郡飛島 村	34.3%	3	高浜市	15.887	☆3	田原市	124.9%	し 、 ま 9 。
4	知多郡美浜 町	31.9%	4	半田市	15.631	☆4	北設楽郡設 楽町	122.4%	
5	新城市	27.5%	5	田原市	15.373	5	弥富市	64.0%	
6	弥富市	21.9%	6	岩倉市	14.529	6	愛西市	51.1%	
7	豊田市	21.5%	7	一宮市	14.330	7	知多郡美浜 町	50.5%	
8	知多郡阿久 比町	18.8%	8	北名古屋市	14.138	8	西尾市	49.9%	
9	知多郡東浦 町	17.1%	9	海部郡大治 町	13.638	9	新城市	45.8%	
10	常滑市	16.3%	10	刈谷市	13.374	10	北設楽郡東 栄町	38.2%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。

5,171km2

	Sustainable	Zone 201.	/		永続地帯2017年度版報告書						
	 再生可能エネル ⁴							25,428TJ 5	村前年比	133.7% 1 2 3 4	
	主たる再エネ種 供給	比率20%以	上:◎ 同10	0%以上O					_67	7.6% ■ 5 ■ 6	
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率					
0	1 太陽光発電	17,187TJ	9	6	9	67.6%	2016.3	19,014TJ	対前年比	136.3%	
С	2 風力発電	2,620TJ	6	7	3	10.3%		2.9% 9.3%		1	
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%	4.5 [°] 5.0°			■ 2 ■ 3	
	4 小水力発電	978TJ	34	32	36	3.8%				■4	
	5 バイオマス発電	1,860TJ	18	12	13	7.3%		8.2%	67.7%	■ 5 ■ 6	
	6 太陽熱利用	503TJ	27	27	27	2.0%	0.0	%		■ 7	
	7 地熱利用	519TJ	15	18	13	2.0%				■8	
	8.バイオマス熱利用	1,761TJ	7	2	8	6.9%	2015.3	13,945TJ			
	合計(供給量)	25,428TJ	13				4.0	%		1	
	再生可能エネルギー	自給率			再エネ自給率 ランク	8	3.5%	12.6%		■ 2 ■ 3	
	食料自給率			40.1%	食料自給率ラ ンク	26	5.1%			■ 3 ■ 4	
	供給密度(TJ/km ²)			4.393	供給密度ラン ク	11		6.8%	61.2%	5	
	民生+農林水産業用エネル	/ギー需要(再:	エネ熱含む)		118,608TJ		0.0%			■6 ■7	
	区域面積				5,789km2		6.8%			■ 8	
	再生可能エネルコ	デー自給≊	率∙供給密	ß ∙ 食料	↓自給率↑	「区町村」	列top10	t	5 円グラフの数字は いら時計回りにエネル に対応します。		

永続地帯2017年度版報告書

に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

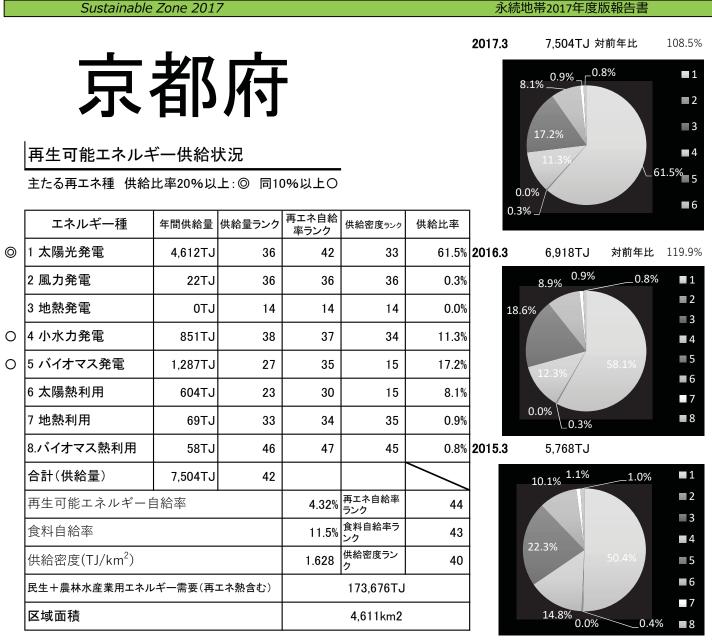
Suctainable Zone 2017

※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 三重郡川越 度会郡南伊 度会郡度会 138.3% 112.777 ☆1 1 ☆1 486.1% 町 町 勢町 記書 にていていたい。
で割った値です。
※ 食料自給率は、農林水産省が 員弁郡東員 北牟婁郡紀 多気郡大台 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。 104.4% 2 14.726 ☆2 127.7% ☆2 町 町 北町 多気郡多気 桑名郡木曽 3 82.4% 3 四日市市 11.760 ☆3 123.4% 町 岬町 多気郡明和 度会郡玉城 4 伊賀市 61.9% 4 9.898 ☆4 116.1% 町 町 三重郡川越 5 54.5% 5 鈴鹿市 9.697 ☆5 鳥羽市 110.5% 町 三重郡朝日 多気郡多気 いなべ市 6 38.7% 6 9.212 ☆6 107.3% 町 町 多気郡明和 多気郡明和 7 7 34.9% 桑名市 8.933 ☆7 105.3% 町 町 北牟婁郡紀 伊賀市 伊賀市 8 32.3% 8 6.274 8 88.6% 北町 度会郡大紀 多気郡多気 南牟婁郡御 9 29.9% 9 6.071 9 81.6% 町 町 浜町 ※ 自給率が100%を超えている場合 度会郡大紀 には順位に☆がつきます。 10 志摩市 津市 5.540 10 79.2% 28.7% 10 町

	Sustainable	Zone 201	7		永続地帯2017年度版報告書						
		.					2017.3	9,417TJ ≯	讨前年比	116.9%	
	滋	四					5.1%	9.9%	3.3%	1	
	144	貝		•			d:ð 0.2%	%		2	
	1									3	
	再生可能エネルキ	一供給制	犬況							■ 4	
	主たる再エネ種 供給」	比率20%以	上:◎ 同10	0%以上〇					20.20	■5 ■6	
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率			80.2%		
Ø	1 太陽光発電	7,557TJ	26	22	16	80.2%	2016.3	8,055TJ	対前年比	134.1%	
	2 風力発電	15TJ	37	34	37	0.2%			8.4%	1	
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%	5.8% 0.2%			■ 2 ■ 3	
	4 小水力発電	933TJ	37	30	27	9.9%		11.5%		∎ 3 ∎ 4	
	5 バイオマス発電	122TJ	46	47	46	1.3%			78.0%	■ 5	
	6 太陽熱利用	478TJ	28	22	14	5.1%			70.076	■ 6 ■ 7	
	7 地熱利用	4TJ	45	45	44	0.0%				■8	
	8.バイオマス熱利用	309TJ	28	25	15	3.3%	2015.3	6,006TJ			
	合計(供給量)	9,417TJ	36			$\overline{}$	7.3	0.1% 4.6	%	∎1	
	再生可能エネルギー自	目給率		10.15%	再エネ自給率 ランク	32	1.5%			■ 2 ■ 3	
	食料自給率			48.3%	食料自給率ラ ンク	20		15.4%		∎ 3 ∎ 4	
	供給密度(TJ/km ²)			2.806	供給密度ラン ク	20			71.0%	■5	
	民生+農林水産業用エネル	/ギー需要(再:	エネ熱含む)		92,805TJ				11.076	■6	
	区域面積				3,356km2		0.0 \$ 0.2			■ 7 ■ 8	

再生可	再生可能エネルギー自給率		再生可能	皆エネルギー	供給密度	食料自給率			※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
1	蒲生郡竜王 町	38.6%	1	犬上郡豊郷 町	9.090	☆1	蒲生郡竜王 町	154.3%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
2	蒲生郡日野 町	32.0%	2	草津市	8.279	☆2	犬上郡甲良 町	141.7%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
3	犬上郡豊郷 町	26.2%	3	愛知郡愛荘 町	7.644	☆3	高島市	116.7%	ι·π9°
4	東近江市	22.5%	4	彦根市	6.923	☆4	東近江市	107.2%	
5	#REF!	21.5%	5	栗東市	6.273	☆5	蒲生郡日野 町	101.0%	
6	愛知郡愛荘 町	20.1%	6	守山市	6.195	6	愛知郡愛荘 町	96.0%	
7	野洲市	19.9%	7	野洲市	4.607	7	長浜市	89.6%	
8	犬上郡多賀 町	17.9%	8	犬上郡甲良 町	4.488	8	近江八幡市	86.0%	
9	米原市	17.6%	9	近江八幡市	4.274	9	犬上郡豊郷 町	80.6%	
10	犬上郡甲良 町	15.4%	10	蒲生郡日野 町	4.141	10	犬上郡多賀 町	79.6%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。

※ 円グラフの数字は、12時の位置 から時計回りにエネルギー種の番号 に対応します。



再生可	再生可能エネルギー自給率			能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	相楽郡南山 城村	133.0%	1	木津川市	62.499	☆1	与謝郡伊根 町	211.1%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
2	相楽郡笠置 町	81.5%	2	城陽市	9.705	☆2	船井郡京丹 波町	123.1%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
3	船井郡京丹 波町	57.7%	3	向日市	7.856	3	南丹市	92.1%	6,238
4	綴喜郡宇治 田原町	38.2%	4	相楽郡精華 町	6.691	4	京丹後市	90.8%	
5	与謝郡伊根 町	22.4%	5	八幡市	5.891	5	綾部市	77.5%	
6	相楽郡和束 町	16.4%	6	京田辺市	4.479	6	相楽郡南山 城村	60.6%	
7	綾部市	14.4%	7	長岡京市	4.414	7	与謝郡与謝 野町	54.1%	
8	南丹市	12.8%	8	久世郡久御 山町	3.952	8	宮津市	48.2%	
9	木津川市	11.0%	9	京都市	3.492	9	福知山市	39.8%	
10	京丹後市	10.5%	10	宇治市	3.487	10	亀岡市	36.4%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 南河内郡千 豊能郡能勢 83.8% 寝屋川市 45.414 ☆1 115.2% 1 1 早赤阪村 給量の年間推計値を、域内の面積 町 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 南河内郡千 豊能郡豊能 泉南郡田尻 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 2 42.1% 2 32.174 2 24.8% ⊞⊤ 町 早赤阪村 います。 南河内郡河 3 柏原市 19.2% 3 大阪市 28.654 3 19.6% 南町 南河内郡太 4 河内長野市 15.5% 4 藤井寺市 27.887 4 10.9% 子町 豊能郡豊能 泉南郡田尻 5 14.4% 5 柏原市 27.511 5 10.6% 町 町 豊能郡能勢 6 14.3% 6 高石市 27.086 6 泉佐野市 9.4% ⊞⊤ 南河内郡太 7 13.1% 7 松原市 7 泉南郡岬町 25.520 8.2% 子町 泉北郡忠岡 8 高石市 11.0% 8 23.159 8 岸和田市 7.4% ⊞⊤ 泉北郡忠岡 9 10.9% 9 八尾市 22.291 9 泉南市 7.2% ⊞⊤ ※ 自給率が100%を超えている場合 泉南郡田尻 こは順位に☆がつきます。 寝屋川市 門真市 10 9.3% 10 21.971 10 5.9% 町

から時計回りにエネルギー種の番号

					水航地市201/年度版報古書					
	兵	庫	県				2017.3 2.	33,254TJ ≯ 6% 0.9% / ^{6.9}		116.2%
	再生可能エネルキ Eたる再エネ種 供給」	ー供給物	◆ ■ 犬況	0%以上〇			0.09		_ 68	■ 3 ■ 4 .9% ■ 5 ■ 6
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				
© 1	太陽光発電	22,927TJ	3	24	11	68.9%	2016.3	28,625TJ	対前年比	132.2%
2	風力発電	818TJ	18	27	22	2.5%	2.99	^{1.0%} 8.1%		1
3	地熱発電	1TJ	11	12	12	0.0%	14.9			■ 2 ■ 3
4	小水力発電	1,296TJ	31	38	38	3.9%				∎4
0 5	バイオマス発電	4,772TJ	5	13	9	14.3%	4.49	ð	66.7%	■ 5 ■ 6
6	太陽熱利用	848TJ	14	32	24	2.6%	0.09	6		7
7	' 地熱利用	284TJ	22	28	29	0.9%	2.	0%		■8
8	.バイオマス熱利用	2,308TJ	4	9	9	6.9%	2015.3	21,655TJ		
Ę	合計(供給量)	33,254TJ	4			\geq	1	.4% 10.7%		∎1
₽	再生可能エネルギー自	目給率		10.44%	再エネ自給率 ランク	31	3.7	%		■ 2 ■ 3
Í	食料自給率			14.8%	食料自給率ラ ンク	40		14.6%		∎ 3 ∎ 4
伯	共給密度(TJ/km ²)			3.953	供給密度ラン ク	16		14.0%	61.1%	5
E	民生+農林水産業用エネル	ギー需要(再:	エネ熱含む)		318,500TJ			5.9%		■ 6
Þ	区域面積				8,413km2		0.0 2.7			■ 7 ■ 8

永続地帯2017年度版報告書

※ 円グラフの数字は、12時の位置 から時計回りにエネルギー種の番号

に対応します。

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

Sustainable Zone 2017

※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 ※ 再生可能エネルギー供給密度と 157.5% は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 99.5% 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。 86.9% 尼崎市 30.134 南あわじ市 1 淡路市 1 ☆1 神崎郡神河 2 77.0% 2 明石市 20.394 2 篠山市 町 美方郡新温 3 赤穂市 71.2% 3 高砂市 14.914 3 91.8% 泉町 佐用郡佐用 加古郡播磨 4 56.5% 4 14.250 4 加西市 89.2% 町 町 佐用郡佐用 5 南あわじ市 53.7% 5 赤穂市 14.236 5 88.2% 町 多可郡多可 淡路市 6 48.1% 6 西宮市 13.259 6 80.8% 町 加古郡稲美 7 宍粟市 7 7 47.9% 13.158 加東市 80.2% 町 8 加西市 43.9% 8 淡路市 11.424 8 丹波市 78.0% 美方郡香美 9 加東市 39.9% 9 加古川市 10.604 9 77.8% 町 ※ 自給率が100%を超えている場合 赤穂郡上郡 赤穂郡上郡 71.3% には順位に☆がつきます。 10 36.5% 川西市 10.367 10 10 町 町

	Sustainable	Zone 201.	/			永続地帯2017年度版報告書				
		デー供給物	大況				2017.3 9.9 0.09	6,442TJ \$	时前年比 1.8%	118.7% 11 2 3 4
	主たる再エネ種 供給	比率20%以	上:◎ 同10	9%以上〇			0.0	%	_71.	■5 1% ■6
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				
٥	1 太陽光発電	4,579TJ	37	30	29	71.1%	2016.3	5,425TJ	対前年比	137.4%
	2 風力発電	1TJ	39	39	39	0.0%	11 6	6.9% ^{0.6%}	2.2%	1
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%				■ 2 ■ 3
)	4 小水力発電	695TJ	39	31	33	10.8%				∎ 3 ■ 4
	5 バイオマス発電	631TJ	36	33	29	9.8%		11.2%	67.5%	■5 ■ 6
	6 太陽熱利用	383TJ	31	24	21	5.9%	0.0%			■ 6 ■ 7
	7 地熱利用	33TJ	39	33	38	0.5%	0	.0%		■ 8
	8.バイオマス熱利用	118TJ	41	41	35	1.8%	2015.3	3,948TJ		
	合計(供給量)	6,442TJ	45					1.1% 3.0 9.2%)%	1
	再生可能エネルギー	自給率		8.25%	再エネ自給率 ランク	39	4.8%			2
	食料自給率			13.3%	食料自給率ラ ンク	41				■ 3 ■ 4
	供給密度(TJ/km ²)			1.741	供給密度ラン ク	37		15.3%	66.5%	5
	民生+農林水産業用エネル	ノギー需要(再:	エネ熱含む)		78,050TJ		0.0%			6
	区域面積				3,700km2		0	.0%		■ 7 ■ 8
	区域面積 	デー自給⊠	極∙供給密	≧度・食料		「区町村」		* *	モログラフの数字は いら時計回りにエネル 対応します	:、12時の位

Sustainable Zone 2017

※ 再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 ※ 再生可能エネルギー供給密度と 81.0% は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 吉野郡上北 吉野郡大淀 宇陀郡御杖 334.6% 16.567 ☆1 1 1 山村 町 村 記書 にていていたい。
で割った値です。
※ 食料自給率は、農林水産省が 吉野郡吉野 生駒郡安堵 山辺郡山添 るまた日間半は、度性から生育が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。 2 88.4% 2 10.954 2 71.1% 町 町 村 吉野郡大淀 五條市 3 64.2% 3 橿原市 10.217 3 67.6% 町 山辺郡山添 高市郡明日 4 32.6% 4 大和高田市 10.000 4 56.6% 村 香村 北葛城郡王 宇陀郡曽爾 5 五條市 23.5% 5 9.356 5 53.4% 寺町 村 磯城郡川西 宇陀市 6 宇陀市 17.9% 6 8.702 6 44.5% 町 磯城郡三宅 7 7 7 御所市 17.3% 8.702 御所市 40.4% 町 吉野郡天川 吉野郡下市 8 15.8% 8 香芝市 8.325 8 37.8% 村 町 磯城郡田原 生駒郡安堵 北葛城郡上 9 15.8% 9 8.123 9 33.3% 町 牧町 本町 ※ 自給率が100%を超えている場合 磯城郡川西 磯城郡田原 磯城郡三宅 31.7% には順位に☆がつきます。 10 10 14.2% 7.740 10 町 本町 町

に対応します。

シ结地带2017年度版起生津

Sustainable Zone 2017

永続地帯2017年度版報告書



再生可能エネルギー供給状況

0

Ο

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上〇

2017.3	8,158TJ 対前年比 11	9.6%
	4.9% 3.3% 3.0%	1
	3.2%	∎2
		3
	12.2%	∎4
	_ 70.4%	5
1		■6

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				0
1 太陽光発電	5,745TJ	32	18	30	70.4%	2016.3	6,818TJ	対前年比	132.2%
2 風力発電	992TJ	15	14	14	12.2%	5.5	5%_3.9%_3.5 3%3	5%	1
3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%				■ 2 ■ 3
4 小水力発電	258TJ	41	39	41	3.2%	0.0	0%		4
5 バイオマス発電	260TJ	44	45	42	3.2%		13.9%	65.5%	5
6 太陽熱利用	397TJ	30	18	29	4.9%				■ 6 ■ 7
7 地熱利用	265TJ	24	20	23	3.3%				■8
8.バイオマス熱利用	241TJ	33	23	31	3.0%	2015.3	5,156TJ		
合計(供給量)	8,158TJ	41			\backslash		5.2% 4.7%		1
再生可能エネルギー自	自給率		12.66%	再エネ自給率 ランク	27	7. 4.9	3%		2
食料自給率				金州古公本二	33	4.9			■ 3 ■ 4
供給密度(TJ/km ²)			1.723	供給密度ラン ク	39	0.09	4.8%	54.6%	5
民生+農林水産業用エネル	/ギー需要(再:	エネ熱含む)		64,476TJ			. 18.4%		■6
区域面積				4,735km2					■ 7 ■ 8

再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置 から時計回りにエネルギー種の番号 に対応します。

再生可	再生可能エネルギー自給率		再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村		+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	有田郡広川 町	116.5%	1	有田市	15.269	☆1	日高郡みな べ町	126.1%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
2	日高郡日高 川町	96.9%	2	和歌山市	8.466	☆2	日高郡日高 町	101.2%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
3	日高郡由良 町	41.1%	3	岩出市	8.391	3	有田郡有田 川町	75.6%	6,230
4	西牟婁郡上 富田町	36.5%	4	有田郡広川 町	6.409	4	伊都郡かつ らぎ町	73.5%	
5	有田郡有田 川町	34.6%	5	西牟婁郡上 富田町	5.597	5	日高郡日高 川町	70.3%	
6	有田市	33.7%	6	日高郡美浜 町	5.480	6	有田郡広川 町	70.2%	
7	日高郡印南 町	33.5%	7	日高郡由良 町	4.811	7	日高郡印南 町	62.9%	
8	西牟婁郡す さみ町	27.5%	8	御坊市	4.805	8	紀の川市	61.0%	
9	日高郡日高 町	24.9%	9	紀の川市	2.981	9	伊都郡九度 山町	55.8%	
10	伊都郡九度 山町	23.5%	10	橋本市	2.366	10	日高郡由良 町	49.2%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



※ 円グラフの数字は、12時の位置 から時計回りにエネルギー種の番号 に対応します。

┃火 市井司能エネルギ 白公安ト

再生可	再生可能エネルギー自給率		再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	八頭郡若桜 町	117.6%	1	境港市	20.782	☆1	日野郡日南 町	293.0%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
☆2	西伯郡伯耆 町	112.3%	2	米子市	8.662	☆2	日野郡江府 町	192.4%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
3	日野郡江府 町	61.5%	3	東伯郡北栄 町	5.664	☆3	西伯郡大山 町	164.7%	し [、] まり。
4	八頭郡八頭 町	56.0%	4	西伯郡伯耆 町	4.786	☆4	境港市	150.7%	
5	西伯郡大山 町	44.3%	5	東伯郡湯梨 浜町	2.640	☆5	東伯郡琴浦 町	128.9%	
6	東伯郡北栄 町	43.7%	6	鳥取市	2.276	☆6	西伯郡伯耆 町	120.4%	
7	東伯郡三朝 町	35.5%	7	八頭郡八頭 町	2.161	☆7	東伯郡北栄 町	120.2%	
8	東伯郡琴浦 町	29.3%	8	西伯郡日吉 津村	1.984	☆8	岩美郡岩美 町	111.6%	
9	境港市	27.2%	9	東伯郡琴浦 町	1.946	☆9	八頭郡八頭 町	102.1%	
10	八頭郡智頭 町	27.0%	10	西伯郡大山 町	1.899	10	日野郡日野 町	96.6%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	皆エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 + 農林水産業用エネルギー栗栗で	
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。	
☆1	江津市	131.9%	1	江津市	7.064	☆1	隠岐郡西ノ 島町	727.3%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。	
2	鹿足郡津和 野町	74.2%	2	出雲市	3.054	☆2	隠岐郡隠岐 の島町	331.7%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。	
3	雲南市	54.3%	3	松江市	2.374	☆3	飯石郡飯南 町	286.5%	ι' , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
4	邑智郡美郷 町	37.8%	4	浜田市	2.012	☆4	仁多郡奥出 雲町	200.1%		
5	浜田市	35.1%	5	雲南市	1.901	☆5	邑智郡邑南 町	180.2%		
6	益田市	20.1%	6	鹿足郡津和 野町	1.143	☆6	鹿足郡吉賀 町	127.7%		
7	出雲市	18.3%	7	益田市	0.830	☆7	安来市	102.5%		
8	安来市	14.1%	8	安来市	0.644	8	邑智郡美郷 町	89.2%		
9	鹿足郡吉賀 町	12.0%	9	大田市	0.418	9	大田市	87.8%		
10	邑智郡邑南 町	9.4%	10	邑智郡美郷 町	0.376	10	鹿足郡津和 野町	86.4%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。	

	Sustainable	Zone 201	7				永続	也带2017年度月	版報告書	
		-					2017.3	17,516TJ 求	前年比	120.6%
	出	111	ΙĦ				4.2		_2.8%	∎1
	ГШЈ	μц	不	•				11.0%		2
	1						0.01			3
	再生可能エネルキ	デー供給物	犬況							∎4
	主たる再エネ種 供給.	比率20%以	上:◎ 同10	0%以上O					_ 75.1	∎5 .%∎6
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				
0	1 太陽光発電	13,155TJ	12	10	18	75.1%	2016.3	14,527TJ	対前年比	137.2%
	2 風力発電	0TJ	40	40	40	0.0%	8.1	^{1%} 0.1% 3	4%	1
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%				■ 2 ■ 3
0	4 小水力発電	1,926TJ	26	26	28	11.0%		12.6%		∎4
	5 バイオマス発電	1,193TJ	28	23	31	6.8%			70.7%	■ 5 ■ 6
	6 太陽熱利用	731TJ	17	14	22	4.2%	0.09	%		∎ 0 ■ 7
	7 地熱利用	17TJ	43	40	43	0.1%				■8
	8.バイオマス熱利用	494TJ	21	20	20	2.8%	2015.3	10,587TJ		
	合計(供給量)	17,516TJ	24			\searrow	6.6	0.2% 4.6%	6	∎1
	再生可能エネルギー目	自給率			再エネ自給率 ランク	22	4.7			2 3
	食料自給率			33.3%	食料自給率ラ ンク	29		17.200		∎ 3 ∎ 4
	供給密度(TJ/km ²)			2.460	供給密度ラン ク	22		17.3%	66.6%	5
	民生+農林水産業用エネル	/ギー需要(再	エネ熱含む)		110,053TJ		0.0% 0.0			■ 6 ■ 7
	区域面積				7,119km2					■ 7 ■ 8

再生可	再生可能エネルギー自給率			能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	久米郡久米 南町	171.8%	1	都窪郡早島 町	14.790	☆1	岡山市	331.7%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
☆2	苫田郡鏡野 町	134.1%	2	岡山市	13.351	☆2	真庭郡新庄 村	194.8%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
3	真庭市	85.1%	3	倉敷市	7.595	☆3	加賀郡吉備 中央町	174.1%	6.93°
4	勝田郡奈義 町	62.3%	4	玉野市	6.982	☆4	久米郡久米 南町	149.5%	
5	美作市	46.9%	5	浅口市	6.567	☆5	勝田郡奈義 町	147.2%	
6	英田郡西粟 倉村	43.6%	6	浅口郡里庄 町	6.456	☆6	苫田郡鏡野 町	144.1%	
7	加賀郡吉備 中央町	41.4%	7	久米郡久米 南町	5.363	☆7	久米郡美咲 町	138.6%	
8	和気郡和気 町	40.7%	8	笠岡市	3.677	☆8	勝田郡勝央 町	112.1%	
9	小田郡矢掛 町	32.1%	9	瀬戸内市	2.772	☆9	美作市	101.2%	
10	高梁市	31.0%	10	勝田郡勝央 町	2.716	10	真庭市	93.2%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。

	Sustainable	e Zone 201	7				永続地帯2017年度版報告書				
	広 再生可能エネル=	- 一供給物	犬況				0.0	17,266TJ =		109.6% 1 2 3 4 .3%	
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				■6	
0	1 太陽光発電	11,797TJ	17	25	25	68.3%	2016.3	15,750TJ	対前年比	123.5%	
		0TJ	40	40	40	0.0%		0.1% 10.5%		1	
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%		.6%		■ 2	
	4 小水力発電	934TJ	36	36	39	5.4%		7%		■ 3 ■ 4	
0	5 バイオマス発電	1,999TJ	16	21	22	11.6%		2	65.4%	5	
	6 太陽熱利用	863TJ	12	23	23	5.0%	- 5.7 0.g	% .8%		■ 6 ■ 7	
	7 地熱利用	22TJ	42	42	42	0.1%				■8	
	8.バイオマス熱利用	1,650TJ	8	7	12	9.6%	2015.3	12,756TJ			
	合計(供給量)	17,266TJ	26				0	.2%		1	
	再生可能エネルギー	自給率		9.88%	再エネ自給率 ランク	35	6.9	% 12.9%		■2	
	食料自給率			20.9%	食料自給率ラ ンク	36				■ 3 ■ 4	
	供給密度(TJ/km ²)			2.034	供給密度ラン ク	32		15.7%	57.5%	5	
	民生+農林水産業用エネル	レギー需要(再:	エネ熱含む)		174,747TJ					■6	
	区域面積				8,490km2			6.0%	0.0%	■7 ■8	
	再生可能エネルキ	ギー自給≊	率∙供給密]	自給率市	「区町村」	- 別top10	7	※ 円グラフの数字は から時計回りにエネル こ対応します。	、12時の位置	

※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 247.6% ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 山県郡北広 安芸郡府中 世羅郡世羅 61.8% 19.252 1 1 ☆1 島町 町 町 記書 にていていたい。
で割った値です。
※ 食料自給率は、農林水産省が 山県郡北広 神石郡神石 るまた日間半は、度性から生育が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。 2 52.4% 2 呉市 7.322 ☆2 216.7% 高原町 島町 安芸郡熊野 3 庄原市 37.8% 3 5.999 ☆3 庄原市 201.2% 町 世羅郡世羅 神石郡神石 4 36.1% 4 福山市 4.457 ☆4 168.9% 町 高原町 豊田郡大崎 5 安芸高田市 34.0% 5 3.616 ☆5 安芸高田市 153.7% 上島町 豊田郡大崎 6 30.7% 6 尾道市 3.156 ☆6 三次市 120.6% 上島町 7 7 三次市 29.0% 東広島市 3.125 ☆7 江田島市 119.8% 山県郡安芸 安芸郡海田 2.903 8 廿日市市 21.1% 8 8 63.4% 町 太田町 安芸郡熊野 9 20.0% 9 廿日市市 2.570 9 三原市 46.5% 町 ※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。 三原市 10 広島市 2.361 東広島市 37.0% 18.1% 10 10



再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 熊毛郡平生 熊毛郡平生 阿武郡阿武 64.8% 12.720 ☆1 206.1% 1 1 町 給量の年間推計値を、域内の面積 町 町 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 山陽小野田 山陽小野田 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 美祢市 2 25.6% 2 6.885 ☆2 115.8% 市 市 います。 熊毛郡田布 3 22.5% 3 防府市 5.349 3 長門市 84.3% 施町 大島郡周防 4 17.2% 4 下松市 4.891 4 萩市 80.0% 大島町 岩国市 宇部市 4.806 山口市 5 17.1% 5 5 48.6% 6 美祢市 16.5% 6 光市 4.052 6 柳井市 37.5% 大島郡周防 阿武郡阿武 7 7 下関市 3.675 7 15.2% 36.6% ⊞⊤ 大島町 熊毛郡田布 熊毛郡田布 8 下関市 14.8% 8 3.365 8 30.3% 施町 施町 9 長門市 14.5% 9 岩国市 1.659 9 下関市 28.5% ※ 自給率が100%を超えている場合 熊毛郡平生 には順位に☆がつきます 10 防府市 14.2% 10 山口市 1.500 10 24.2% ⊞⊤

から時計回りにエネルギー種の番号

	Sustainable	Zone 201	7		永続地帯2017年度版報告書					
	∧_ ∎						2017.3	9,173TJ 🛪	İ 前年比	119.7%
	徳		•	•			5.5 0.0%	5% 3.6% 0 16.1%	.0%0.3	■ 2 ■ 3
	再生可能エネルコ									■ 4 ■ 5
	主たる再エネ種 供給	比率20%以	上:◎ 同10	0%以上O			4.6%	6	L 69	.9%
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率				
Ø	1 太陽光発電	6,416TJ	30	7	23	69.9%	2016.3	7,661TJ	対前年比	119.5%
	2 風力発電	420TJ	26	19	21	4.6%		1.1% 4.2%0%	0.3	3% ∎1
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%				■ 2 ■ 3
0	4 小水力発電	1,481TJ	28	17	21	16.1%	0.0%	19.3%		■ 4
	5 バイオマス発電	501TJ	39	24	36	5.5%			69.6%	■ 5 ■ 6
	6 太陽熱利用	329TJ	34	12	31	3.6%	5.5%			∎ 0 ■ 7
	7 地熱利用	0TJ	46	46	47	0.0%				■8
	8.バイオマス熱利用	25TJ	47	46	47	0.3%	2015.3	6,410TJ		
	合計(供給量)	9,173TJ	39			$\overline{}$	1.3%	× 5.1% 0.0%	0.3	
	再生可能エネルギー	自給率		19.54%	再エネ自給率 ランク	15		20.1%		2 3
	食料自給率			40.1%	食料自給率ラ ンク	25				4
	供給密度(TJ/km ²)			2.208	供給密度ラン ク	27	0.0%		63.7%	5
	民生+農林水産業用エネル	ノギー需要(再:	エネ熱含む)		46,960TJ		6.5%			■6 ■7
	区域面積				4,155km2					■ <i>7</i> ■ 8

※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 ※ 再生可能エネルギー供給密度と 119.4% は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 名東郡佐那 小松島市 13.639 阿波市 ☆1 446.4% 1 ☆1 河内村 記書 にていていたい。
で割った値です。
※ 食料自給率は、農林水産省が 板野郡北島 板野郡上板 107.6% 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。 2 三好市 88.3% 2 11.130 ☆2 町 町 板野郡松茂 海部郡海陽 3 阿波市 62.6% 3 11.038 3 78.0% 町 町 勝浦郡勝浦 板野郡上板 名東郡佐那 4 42.4% 4 10.249 4 70.0% 町 河内村 町 那賀郡那賀 板野郡藍住 名東郡佐那 5 39.0% 5 8.744 5 62.3% 町 町 河内村 板野郡上板 6 美馬市 35.0% 6 6.900 6 阿南市 62.0% 町 美馬郡つる 名西郡石井 板野郡板野 7 7 7 34.9% 6.331 61.2% ぎ町 町 町 徳島市 美馬市 8 阿南市 31.9% 8 5.884 8 60.2% 鳴門市 9 小松島市 26.3% 9 阿波市 5.344 9 60.0% ※ 自給率が100%を超えている場合 板野郡板野 52.8% には順位に☆がつきます。 鳴門市 10 22.4% 4.751 小松島市 10 10 町

※ 円グラフの数字は、12時の位置 から時計回りにエネルギー種の番号



再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 綾歌郡宇多 仲多度郡ま 仲多度郡ま 45.1% 15.005 ☆1 109.8% 1 1 んのう町 津町 んのう町 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 香川郡直島 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 坂出市 8.300 2 三豊市 35.1% 2 ☆2 109.3% 町 います。 綾歌郡綾川 綾歌郡綾川 3 22.3% 3 丸亀市 6.990 3 92.3% 町 町 仲多度郡多 4 さぬき市 21.5% 4 6.609 4 観音寺市 76.7% 度津町 観音寺市 5 坂出市 21.0% 5 6.543 5 三 豊市 66.4% 6 観音寺市 21.0% 6 高松市 5.988 6 東かがわ市 62.0% 7 東かがわ市 7 善通寺市 5.877 7 17.2% さぬき市 56.9% 小豆郡小豆 仲多度郡琴 木田郡三木 8 14.5% 8 5.301 8 54.5% 平町 島町 町 木田郡三木 9 14.2% 9 三豊市 5.189 9 善通寺市 36.19 Π ※ 自給率が100%を超えている場合 仲多度郡多 仲多度郡琴 こは順位に☆がつきます 10 13.0% 10 さぬき市 3.813 10 33.6% 度津町 平町

	Sustainable	Zone 201	7		永続地帯2017年度版報告書						
	愛		•	•				13,152TJ ★ % 0.4% 3.2 .5%	%	114.6% 1 2 3	
	再生可能エネルキ			0%以上〇			0.0%	6 14.7%	-	57.0% [■] 4	
			_ • • • • • •							■6	
	エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給 率ランク	供給密度ランク	供給比率					
Ø	1 太陽光発電	7,492TJ	27	20	27	57.0%	2016.3	11,473TJ	対前年比	118.4%	
0	2 風力発電	1,936TJ	9	6	7	14.7%	4.	0% 0.5% _3. 5.8%	4%	1	
	3 地熱発電	0TJ	14	14	14	0.0%				■ 2 ■ 3	
0	4 小水力発電	2,089TJ	24	23	19	15.9%		18.0%		∎ 3 ∎ 4	
	5 バイオマス発電	460TJ	40	40	39	3.5%			54.9%	■ 5	
	6 太陽熱利用	699TJ	18	7	16	5.3%	0.0%	13.3%		■ 6 ■ 7	
	7 地熱利用	56TJ	35	31	37	0.4%				■8	
	8.バイオマス熱利用	420TJ	24	16	19	3.2%	2015.3	9,687TJ			
	合計(供給量)	13,152TJ	30			$\overline{}$	6.8%	6	%	1	
	再生可能エネルギー自	15.03%	再エネ自給率 ランク	23	4.4	%		2			
	食料自給率		33.0%	食料自給率ラ ンク	30			47.4%	■ 3 ■ 4		
	供給密度(TJ/km ²)			2.313	供給密度ラン ク	25	21.1%			5	
	民生+農林水産業用エネル		87,599TJ 15.7%				■6				
	区域面積				5,686km2		0.0	1%		■ 7 ■ 8	

再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度 食料自給率				※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生	
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+ 農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。	
☆1	西宇和郡伊 方町	236.5%	1	西宇和郡伊 方町	15.721	☆1	南宇和郡愛 南町	272.9%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。	
☆2	上浮穴郡久 万高原町	136.6%	2	伊予郡松前 町	10.468	☆2	上浮穴郡久 万高原町	108.3%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。	
3	西条市	39.1%	3	松山市	6.195	☆3	西予市	102.1%	0.92.3.0	
4	北宇和郡松 野町	23.3%	4	西条市	4.730	4	北宇和郡鬼 北町	89.6%		
5	大洲市	17.1%	5	今治市	3.242	5	北宇和郡松 野町	81.5%		
6	北宇和郡鬼 北町	16.8%	6	新居浜市	2.853	6	宇和島市	78.2%		
7	南宇和郡愛 南町	15.9%	7	上浮穴郡久 万高原町	1.757	7	西宇和郡伊 方町	61.0%		
8	宇和島市	15.1%	8	宇和島市	1.624	8	西条市	59.4%		
9	今治市	14.3%	9	四国中央市	1.493	9	八幡浜市	53.2%		
10	四国中央市	12.9%	10	伊予郡砥部 町	1.363	10	伊予市	50.1%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。	



再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 自給率 順位 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 幡多郡大月 吾川郡仁淀 ☆1 215.2% 高知市 8.513 ☆1 314.9% 1 川町 給量の年間推計値を、域内の面積 町 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 長岡郡大豊 幡多郡三原 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して ☆2 172.7% 2 土佐市 3.759 ☆2 177.5% ⊞⊤ 村 います。 高岡郡檮原 高岡郡日高 安芸郡東洋 ☆3 131.8% 3 2.552 ☆3 155.2% 町 村 町 高岡郡津野 高岡郡四万 ☆4 104.7% 4 南国市 2,520 ☆4 146.1% EΠ 十町 幡多郡黒潮 幡多郡大月 2.355 5 香美市 78.2% 5 ☆5 139.9% 町 町 幡多郡大月 安芸郡奈半 土佐郡土佐 6 73.8% 6 2.328 ☆6 127.4% 利町 ⊞⊤ 町 幡多郡三原 2.292 7 7 香美市 室戸市 53.8% ☆7 112.6% 村 安芸郡安田 8 宿毛市 50.2% 8 宿毛市 2.290 ☆8 105.2% 町 吾川郡仁淀 高岡郡日高 9 43.2% 9 2.179 ☆9 宿毛市 104.4% 村 川町 ※ 自給率が100%を超えている場合 安芸郡田野 安芸郡東洋 高岡郡中土 には順位に☆がつきます 10 36.0% 10 2.085 10 98.3% 町 町 佐町

Sustainable	Zone 2017

永続地帯2017年度版報告書

112.9%

1 2

3

4 5

6

1

2

3

4 5

6

7 8

 $\square 1$

2

3

4

5

6

7

8

から時計回りにエネルギー種の番号

に対応します。

.76.5%

対前年比 118.4%

1.2%

1.5%



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 自給率 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 田川郡川崎 築上郡上毛 田川郡赤村 76.4% 16.074 ☆1 145.9% 1 1 町 給量の年間推計値を、域内の面積 町 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 田川郡川崎 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 大牟田市 みやま市 2 68.2% 2 14.740 ☆2 143.6% ⊞⊤ います。 田川郡糸田 築上郡上毛 朝倉郡筑前 3 54.0% 3 13.679 ☆3 136.9% 町 町 町 鞍手郡小竹 4 48.8% 4 12,386 ☆4 柳川市 134.7% 春日市 町 田川郡大任 鞍手郡小竹 5 田川郡赤村 46.6% 5 11.523 ☆5 128.8% 町 ⊞⊤ 三井郡大刀 6 宮若市 46.0% 6 筑後市 10.582 ☆6 117.3% 洗町 7 嘉麻市 7 北九州市 10.414 朝倉市 42.2% ☆7 110.9% 京都郡みや 嘉穂郡桂川 糟屋郡志免 8 36.3% 8 9.853 ☆8 110.5% ⊞⊤ ⊞⊤ ा ⊞ा 嘉穂郡桂川 朝倉郡東峰 三潴郡大木 9 35.1% 9 9.792 ☆9 105.4% 村 Π 町 ※ 自給率が100%を超えている場合 築上郡築上 には順位に☆がつきます 10 みやま市 34.9% 10 田川市 8.950 ☆10 105.3% 町



再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度		食料自給率		※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
1	伊万里市	41.1%	1	三養基郡上 峰町	11.615	☆1	杵島郡白石 町	401.2%	※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。
2	東松浦郡玄 海町	40.7%	2	佐賀市	6.776	☆2	杵島郡江北 町	170.8%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
3	神埼市	37.7%	3	鳥栖市	6.068	☆3	神埼市	162.3%	0.903.0
4	藤津郡太良 町	36.8%	4	伊万里市	5.832	☆4	藤津郡太良 町	147.3%	
5	三養基郡上 峰町	26.6%	5	杵島郡大町 町	5.816	☆5	小城市	135.5%	
6	多久市	25.5%	6	三養基郡み やき町	5.251	☆6	三養基郡み やき町	129.9%	
7	嬉野市	24.8%	7	神埼市	4.962	☆7	東松浦郡玄 海町	129.5%	
8	唐津市	21.3%	8	三養基郡基 山町	4.443	8	鹿島市	94.6%	
9	三養基郡み やき町	21.3%	9	東松浦郡玄 海町	4.359	9	三養基郡上 峰町	83.2%	
10	杵島郡白石 町	19.2%	10	嬉野市	3.269	10	神埼郡吉 野ヶ里町	80.6%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可能エネルギー自給率と 再生可能エネルギー自給率 再生可能エネルギー供給密度 食料自給率 は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生 +農林水産業用エネルギー需要で 順位 市区町村 順位 市区町村 供給密度 順位 市区町村 自給率 割った値です。 自給率 ※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 西彼杵郡時 南松浦郡新 平戸市 53.2% 13.802 ☆1 256.6% 1 1 津町 上五島町 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。 ※ 食料自給率は、農林水産省が 東彼杵郡東 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して 大村市 平戸市 2 36.5% 2 9.179 ☆2 200.5% 彼杵町 います。 3 五島市 30.5% 3 島原市 4.728 ☆3 雲仙市 158.3% 北松浦郡 4 雲仙市 4 南島原市 112.5% 25.3% 4.649 ☆4 佐々町 北松浦郡小 南松浦郡新 諫早市 5 25.3% 5 4.641 5 95.8% 上五島町 値賀町 6 西海市 23.7% 6 佐世保市 4.200 6 壱岐市 95.1% 7 松浦市 7 平戸市 4.045 7 松浦市 23.3% 88.8% 西彼杵郡長 東彼杵郡東 8 南島原市 21.8% 8 4.009 8 75.8% 与町 彼杵町 北松浦郡 9 21.8% 9 長崎市 3.571 9 島原市 72.19 佐々町 ※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます 10 大村市 21.7% 10 雲仙市 3.017 10 五島市 69.1%

から時計回りにエネルギー種の番号



再生可	J能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度	食料自給率			※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	球磨郡五木 村	1339.2%	1	荒尾市	16.565	☆1	阿蘇郡産山 村	202.1%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
☆2	球磨郡水上 村	829.6%	2	玉名郡長洲 町	14.319	☆2	上益城郡山 都町	188.1%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
☆3	球磨郡相良 村	245.3%	3	合志市	13.272	☆3	阿蘇郡南阿 蘇村	166.5%	ι'π9°
☆4	阿蘇郡小国 町	180.3%	4	菊池郡大津 町	12.223	☆4	阿蘇市	163.2%	
☆5	上益城郡山 都町	168.3%	5	熊本市	7.198	☆5	球磨郡あさ ぎり町	156.3%	
☆6	球磨郡錦町	101.2%	6	菊池郡菊陽 町	7.011	☆6	上益城郡嘉 島町	145.0%	
7	阿蘇郡西原 村	93.6%	7	球磨郡錦町	6.639	☆7	球磨郡湯前 町	143.3%	
8	阿蘇郡産山 村	72.5%	8	菊池市	6.268	☆8	球磨郡多良 木町	141.5%	
9	上益城郡甲 佐町	66.5%	9	阿蘇郡小国 町	6.241	☆9	玉名郡和水 町	136.6%	
10	菊池市	65.6%	10	上益城郡甲 佐町	5.999	☆10	球磨郡錦町	132.2%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度				※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生	
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。	
☆1	玖珠郡九重 町	1296.4%	1	玖珠郡九重 町	36.137	☆1	竹田市	203.1%	※ 再生可能エネルギー供給密度と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の面積 で割った値です。	
☆2	豊後大野市	102.9%	2	別府市	17.386	☆2	玖珠郡九重 町	144.7%	※10年間にお率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。	
3	由布市	69.7%	3	大分市	9.139	☆3	宇佐市	140.4%	0.9.9.9	
4	杵築市	50.9%	4	速見郡日出 町	8.453	☆4	豊後大野市	133.0%		
5	玖珠郡玖珠 町	49.2%	5	由布市	6.513	☆5	国東市	108.2%		
6	日田市	45.7%	6	豊後大野市	3.810	☆6	玖珠郡玖珠 町	101.4%		
7	速見郡日出 町	39.2%	7	杵築市	3.087	☆7	豊後高田市	100.2%		
8	国東市	35.4%	8	日田市	2.943	8	杵築市	98.6%		
9	豊後高田市	32.7%	9	宇佐市	2.458	9	由布市	73.9%		
10	宇佐市	32.0%	10	豊後高田市	2.174	10	佐伯市	65.4%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。	



再生可能エネルギー自給率			再生可肯	能エネルギー	供給密度	食料自給率			※ 再生可能エネルギー自給率と は、域内の再生可能エネルギー供 給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	児湯郡西米 良村	462.2%	1	児湯郡川南 町	16.148	☆1	串間市	249.4%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
☆2	西臼杵郡五 ケ瀬町	202.4%	2	児湯郡高鍋 町	9.104	☆2	児湯郡新富 町		※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーベースで計算して います。
☆3	児湯郡川南 町	168.6%	3	児湯郡都農 町	7.471	☆3	児湯郡木城 町	166.0%	ι'ま9。
☆4	児湯郡都農 町	149.4%	4	児湯郡新富 町	6.328	☆4	児湯郡川南 町	162.4%	
5	西臼杵郡日 之影町	95.3%	5	東諸県郡国 富町	6.326	☆5	えびの市	146.9%	
6	東諸県郡国 富町	81.3%	6	日向市	5.491	☆6	東臼杵郡美 郷町	135.6%	
7	日南市	64.8%	7	宮崎市	4.527	☆7	西諸県郡高 原町	134.1%	
8	日向市	50.9%	8	日南市	3.882	☆8	西都市	109.8%	
9	東臼杵郡椎 葉村	45.8%	9	都城市	3.880	9	西臼杵郡五 ケ瀬町	97.8%	
10	児湯郡新富 町	40.5%	10	北諸県郡三 股町	2.420	10	西臼杵郡日 之影町	88.3%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



Ο

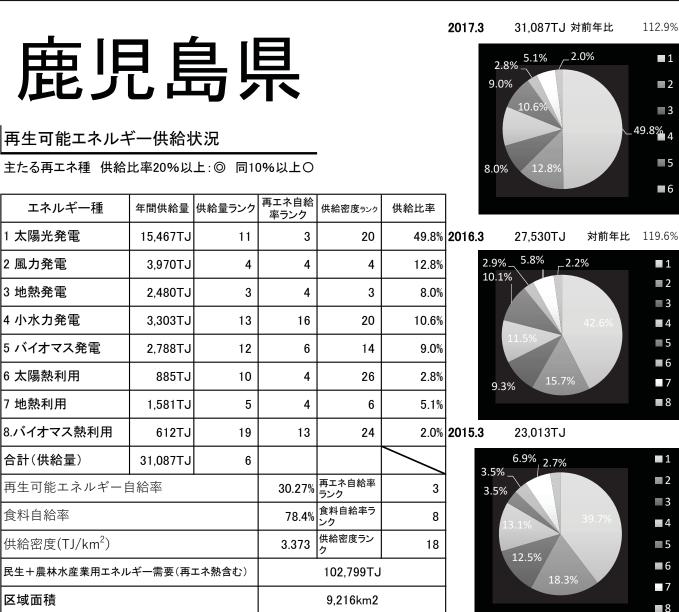
Ο

永続地帯2017年度版報告書

112.9%

49.8% 4

 $\square 1$



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可]能エネルギー	自給率	再生可能	皆エネルギー	供給密度	食料自給率			※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村		+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	出水郡長島 町	159.6%	1	指宿市	10.267	☆1	熊毛郡中種 子町	030 3%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
☆2	肝属郡南大 隅町	149.9%	2	霧島市	8.897	☆2	大島郡天城 町	658.4%	※)食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
☆3	姶良郡湧水 町	131.3%	3	枕崎市	7.602	☆3	熊毛郡南種 子町	584.3%	6,23
4	肝属郡肝付 町	89.6%	4	出水郡長島 町	7.367	☆4	大島郡伊仙 町	580.6%	
5	南さつま市	72.1%	5	いちき串木 野市	7.037	☆5	大島郡喜界 町	529.0%	
6	霧島市	68.3%	6	鹿児島市	6.539	☆6	出水郡長島 町	457.3%	
7	薩摩郡さつ ま町	65.2%	7	鹿屋市	5.640	☆7	西之表市	369.7%	
8	薩摩川内市	61.1%	8	姶良郡湧水 町	5.331	☆8	大島郡徳之 島町	313.7%	
9	曽於市	57.4%	9	南さつま市	5.105	☆9	大島郡与論 町	309.8%	
10	曽於郡大崎 町	52.6%	10	薩摩川内市	4.999	☆10	大島郡知名 町		※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。



再生可	「能エネルギー	自給率	再生可能	能エネルギー	供給密度	食料自給率			※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率	+農林水産業用エネルギー需要で 割った値です。
☆1	国頭郡東村	114.1%	1	島尻郡南風 原町	41.042	☆1	島尻郡南大 東村	2033.8%	※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
2	国頭郡大宜 味村	61.2%	2	沖縄市	11.158	☆2	島尻郡北大 東村	863.5%	※ 食料自給率は、農林水産省が 公表している地域食料自給率ソフト を用いてカロリーペースで計算して います。
3	国頭郡伊江 村	48.7%	3	宜野湾市	10.769	☆3	島尻郡伊是 名村	847.0%	ι·π9°
4	国頭郡今帰 仁村	30.6%	4	うるま市	8.002	☆4	宮古郡多良 間村	713.3%	
5	国頭郡国頭 村	25.9%	5	浦添市	7.634	☆5	八重山郡竹 富町	406.8%	
6	宮古郡多良 間村	22.9%	6	豊見城市	7.200	☆6	島尻郡久米 島町	406.5%	
7	島尻郡南風 原町	19.9%	7	糸満市	6.498	☆7	宮古島市	257.7%	
8	国頭郡宜野 座村	19.0%	8	那覇市	6.354	☆8	島尻郡伊平 屋村	256.5%	
9	八重山郡与 那国町	17.4%	9	島尻郡与那 原町	5.495	☆9	八重山郡与 那国町	164.5%	
10	国頭郡本部 町	15.1%	10	中頭郡北谷 町	5.251	☆10	国頭郡東村	135.7%	※ 自給率が100%を超えている場合 には順位に☆がつきます。